



陸上・八種競技で全国大会3位入賞した宮下さん

市船・宮下さんが全国3位に 2年連続のインターハイ出場

市立船橋高校2年・宮下輝一さん（椿）が6月14日～17日に開催された「令和6年度関東高等学校陸上競技大会南関東地区予選会」の男子八種競技で優勝。7月28日～8月1日に福岡県で開催された「全国高等学校総合体育大会陸上競技大会」に出場しました。全国大会では、上級生と競い合う中、見事3位入賞を果たしました。

8月20日に宮内市長を表敬訪問した宮下さんは、「ミスをしてしまった種目があり記録が伸びなかった」と今回の全国大会を振り返り、「来年こそ良い記録で優勝したい」と今後に向けた抱負を述べました。

ボディボードの全国大会に出場

宇井さんが市長訪問

宇井愛花さん（野手）が、9月23日（月・祝）～30日（月）に宮崎県で開催される「第58回全日本サーフィン選手権大会」に出場します。

宇井さんは、5月12日に開催された「千葉東支部予選会2024」のボディボードBWウィメンクラスで2位に入賞し、全国大会の出場権を獲得しました。

8月6日に宮内市長を表敬訪問した宇井さんは、「最年少で優勝できるように頑張ります」と大会に向けた意気込みを語りました。



ボディボードで全国大会に出場する宇井さん（左）と宮内市長



千羽鶴をささげる生徒たち

平和を願い7万1000羽ささげる 千羽鶴をささげるセレモニー

八日市場駅前の広場で8月1日、「平和の像」に千羽鶴をささげるセレモニーが開催されました。

セレモニーには、市内中学校やボーイスカウト、ガールスカウト、市シニアクラブ連合会の代表などが参列。平和を願い寄せられた折り鶴約7万1000羽をささげました。

また、セレモニーでは、八日市場第一中学校3年・石原由菜さんが平和メッセージを発表。「匝瑳市がこの先も平和であり続け、このまちから思いやりの気持ちの輪が世界に広がることを願います」と訴えました。

キッズナースが病院の仕事を体験 体験型のイベントを5年ぶりに開催

病院の仕事に興味を持ってもらおうと、子どもたちを対象とした「夏休み市民病院探検ツアー」が7月27日、市民病院で開催されました。

当日は小・中学生など11人が参加。子どもたちは、まずナース服に着替え、キッズナースに変身。車椅子体験や包帯を巻く体験など行いながら、外科外来や普段入ることができない手術室などをスタンプラリー形式で回りました。

子どもたちは、手術室を見学した際、「テレビで見たことがある」、「これ何？ あれ何？」と興味津々な様子で、特に目を輝かせていました。



車椅子体験をする参加者

匠の愛をフレイバック

今夏、市内各地で開催された祭りの様子を紹介します。



1



3



2



5



4



6



7



8



9



10

1 2 第29回のさかふれあい祭り（7月20日）。子ども神輿渡御を皮切りに、太鼓演奏やフラダンスなどが披露され、フィナーレには花火が夜空を彩った 3 4 愛宕神社祭礼（7月23日・24日）。23日は、白装束に身を包んだ神楽師による御神幸行列が行われ、囃子の音色に合わせて神輿が富谷区内を巡行した 5 西小笹青少年健全育成祭り（8月15日）。下総小笹八幡神社の夏季例大祭に合わせて催され、子ども神輿が地区内を練り歩いた 6 堀川西祇園祭（7月13日）。太鼓や囃子の演奏が行なわれた他、出店も催され、地区内外の人で盛り上がった 7 駒まね（7月25日）。五穀豊穡などを願い青竹を持って参拝する人の長蛇の列ができた 8 9 星宮神社祭礼（7月28日）。随所で水掛けが行われ、1日かけて筆部田区内を威勢よく渡御した 10 東谷・八坂神社祇園祭（7月20日）。神輿を激しくもんだり、地面に倒したりする“けんか神輿”の迫力に、地区内は熱気に包まれた